



とをす をらしを ふ暮らしを 暮らしを 応援します

行ってみたいまちから、 住んでみたいまちへ 借家賃借料や空家改修費などを助成

市では、移住やU-Jターンを希望する方へ借家賃や、購入した持ち家空家の改修費に対して助成するなど、ふるさと暮らしを応援しています。
ぜひご家族やお知り合いで飛騨高山で暮らしてみたいという方にご案内ください。

■制度の概要

- ①借家等賃借料補助金
▽助成内容 借家などの月額賃借料の1/3以内(上限1万5千円)を3年間助成
- ▽対象 飛騨地域以外から高山市へ5年以上継続して生活する意思を持って転入し、住民登録後6カ月以内の方、かつ、高山市に居住するため持ち家空家を賃借される方
- ②持ち家空家改修費補助金
▽助成内容 持ち家空家購入に伴う水周り、内装、基礎などの改修費の1/2以内(上限100万円)を助成
ただし、購入後6カ月以内の改修費用に限る
- ▽対象 飛騨地域以外から高山市へ5年以上継続して

生活する意思を持って転入し、住民登録後6カ月以内の方、かつ、高山市に居住するために購入した持ち家空家を改修される方
※持ち家空家：物件所有者が自らの生活のために建築した家屋で、かつ空家になっている二戸建て住宅

- ③若者定住促進事業補助金
▽助成内容 民間の賃借住宅などを契約された場合に、月額賃借料の1/3以内(上限1万5千円)を3年間助成
- ▽対象 35歳未満で市内の事業所にU-Jターン就職された方、または市内で新規開業された方

■申込先 ①、② 地域振興室、または各支所地域振興課 ③ 工商課

問合先

地域振興室
☎ 35-3524

工商課
☎ 35-3144

●ジャパンエキスポ 2008 伝統文化などに 高い関心

土野市長もトップセールスで観光PR



フランスを中心としたヨーロッパからの誘客促進を図るため、7月3日から6日までフランスのパリ郊外で開催された日本の大衆文化や伝統文化を紹介するイベント「ジャパンエキスポ2008」に飛騨高山

ブースを出展、観光PRを行いました。

会場には、4日間で10万人を超える人々が来場、飛騨高山ブースにも多くの方が立ち寄り、古い町並や温泉、自然のほか、高山祭などの伝統文化について関心を寄せていました。

今回の出展には土野守市長も現地に出向き、飛騨高山をPR。特に*ミシュラン社発行の旅行ガイドに「飛騨高山」が紹介されたことで、現地の旅行業者から高山に関する問い合わせが増えることや、すでに高山へのツアー募集もされていることもあり、誘客宣伝に手ごたえを感じた出展でした。

*ミシュラン
観光地やレストランを星の数で格付けすることで知られるフランスのタイヤメーカー「ミシュラン」が、日本を訪れるフランス人観光客向けに初めて日本版旅行ガイド「ボワイヤジュ・プラティック・ジャポン」を発行。必ず訪れるべき観光地として飛騨高山が三つ星に輝いた。
日本の三つ星は、高山をはじめ京都、奈良、日光など8カ所のみ。

問合先
観光課
☎ 35-3145